

今月の聖句

どれどれ / そんぷんに
はずんで / 思いっきり

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。
どんなことにも感謝しなさい。
テサロニケの信徒への手紙Ⅰ 5章 16～18節

今月のわらい

ぶどうぐみ

- ◇沐浴や水遊び等を通して、水や湯の感触や心地よさを感じる。
- ◇お気に入りの玩具で遊んだり、探索活動を楽しむ。

はとぐみ

- ◇保育者や友だちとのやりとりを楽しみながら、自分の思いを伝える。
- ◇水遊びや感触遊びなど、夏ならではの遊びをのびのびと楽しむ。

ひつじぐみ

- ◇やりたいことを存分に楽しみ、友だちや保育者と共感する喜びを知る。
- ◇水や泥の感触を楽しみながら、夏ならではの遊びを楽しむ。

ゆりぐみ

- ◇夏の過ごし方を知り、身の回りのことをやってみようとする。
- ◇夏の事象や活動に興味や関心を持ち、夏ならではの遊びを思いきり楽しむ。

ばらぐみ

- ◇夏ならではの遊びを喜び、思いきり遊ぶ。
- ◇遊びや関わりの中で、表現すること・探求すること・交わることを思いきり楽しむ。

ほしぐみ

- ◇友だちと一緒に、水遊びを思いきり遊ぶ。
- ◇様々な素材を使って、表現遊びを楽しむ。

苦情解決委員会

苦情受付担当者：島内久美子・吉高知恵子
苦情解決責任者：五十嵐宏枝
第三者委員：畑 健次郎・花岡 尚樹
酒井 咲子



梅雨が明け、本格的な夏の到来です。ひと足早く水遊びを楽しんだクラスもあり、シャワーの心地よさや水の感触を少しずつ味わっています。

熱中症の予防に努めながら、この季節ならではの遊びを楽しめるよう、暑さ指数とにらめっこしながら、進めていきたいと思います。

報道でもあるように、季節に関係なく様々な感染症の報告があります。熱中症だけでなく、感染症の予防に努め、真夏の暑さや残暑に負けない体力作りにも取り組んでいきたいと思います。

今月の言葉は「いつも喜んでいなさい。～どんなことにも感謝しなさい」ですが、毎日の暮らしの中には、嬉しくないことや困ったこともありますから、「喜べないし、感謝できないこともある」というのも当然かと思えます。ですが、この言葉は原語では「いつも機嫌よくあってください」「いつも心晴れやかであってください」というものです。別の言葉で言い換えれば、心に引っかかっているものがない状態でしょう。保育園でも家庭でも、子どもたちはすぐにへそを曲げたり、ケンカしたりしますが、その一方で「ごめんね」と謝って「いいよ」と赦してもらったら、すっかり水に流して、すっきりした顔で一緒にまた仲良く遊び出す、という姿もよく見られます。むしろ大人たちの方が、過去の様々な出来事を引きずり、心に何かが引っかかっていることが多いのではないのでしょうか。

「子どもは親の鏡」という言葉がありますが、それは「顔が似ている」という意味だけではなく。子どもたちは、言葉遣いも行動の癖も、考え方までも、まるで鏡のように、大人の姿を映し出してくれています。ですから、大人はそのような子どもたちの姿を通して、自身の意識していなかった癖の数々を始め、足りなさや至らなさについても教えられるのだらうと思います。詩人ワーズワースは「子どもは大人の父」と謳いましたが、子どものように、いつでも心晴れやかで、また何事にも感謝できるような心持でありたいと願います。

チャブレン・牛田 匡

今月の行事

- 2日(水) 七夕の集い
- 4日(金) ばらぐみ：音楽会
- 6日(日) 家族の日
- 15日(火) 誕生会
- 18日(金) 1学期終業式
ゆりぐみ：音楽参観
- 19日(土) 夏期保育開始
(2・3号認定児)
- 25日(金) 夏季休業開始(1号認定児)
ひつじぐみ：ミニ運動会

七夕の取り組みについて

昨年度と同様に、事前に短冊を園児1人につき2枚ずつ持ち帰っていますので、願い事を書いて、園に持ってきてください。エントランスにほしぐみの子どもたちが作成した笹飾りを飾りましたので、親子で七夕飾りをお楽しみください。

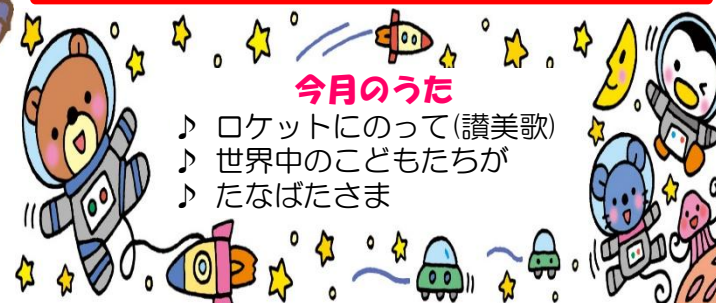


法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人々の人権を護り、その人格の尊厳を尊重する。

今月のうた

- ♪ ロケットにのって(讚美歌)
- ♪ 世界中のこどもたちが
- ♪ たなばたさま



家庭連絡

- ◆登降園時はQRコードで時間の入力をお願いいたします。QRコードをお忘れの時は手動入力ができますので、他のお子様とお間違いのないように、必ず保護者の方のご確認をお願いいたします。
未打刻の場合、何時に登園・降園されたかを確認させていただきます。

＊**短時間認定**のお子様の保育時間は9時から17時です。**9時以前、17時以降の打刻は延長保育料の対象**となりますので、保育時間内での利用・打刻をお願いします。

- ◆登降園時は、車や自転車などに十分注意し、お子様から目を離さないようにしましょう。
門扉と上部のスライドは必ず閉めて、エントランスから飛び出さないように、お子様と一緒に門扉を出るようにしてください。

降園後は園庭や駐輪場で遊ばず、帰宅しましょう。皆様が気持ちよく利用できるように、駐車時間は短時間でご利用ください。園前の道路は迎えの車や一般車も多く通りますので、飛び出すと大変危険です。小学生や未就園児も同様をお願いいたします。駐車場や駐輪場で走り回ることもないようにお願いします。

- ◆お茶やお水を入れて水筒やマグを持ってきていただいています。水分補給の回数も増えていきますので、入れていただく量を少し増やしてください。飲み干した場合は園の麦茶を補充いたします。詳細は各クラスの掲示をご覧ください。
- ◆水遊びやシャワー等に関しては、各クラスだよりでお知らせしていますので、ご準備をお願いします。